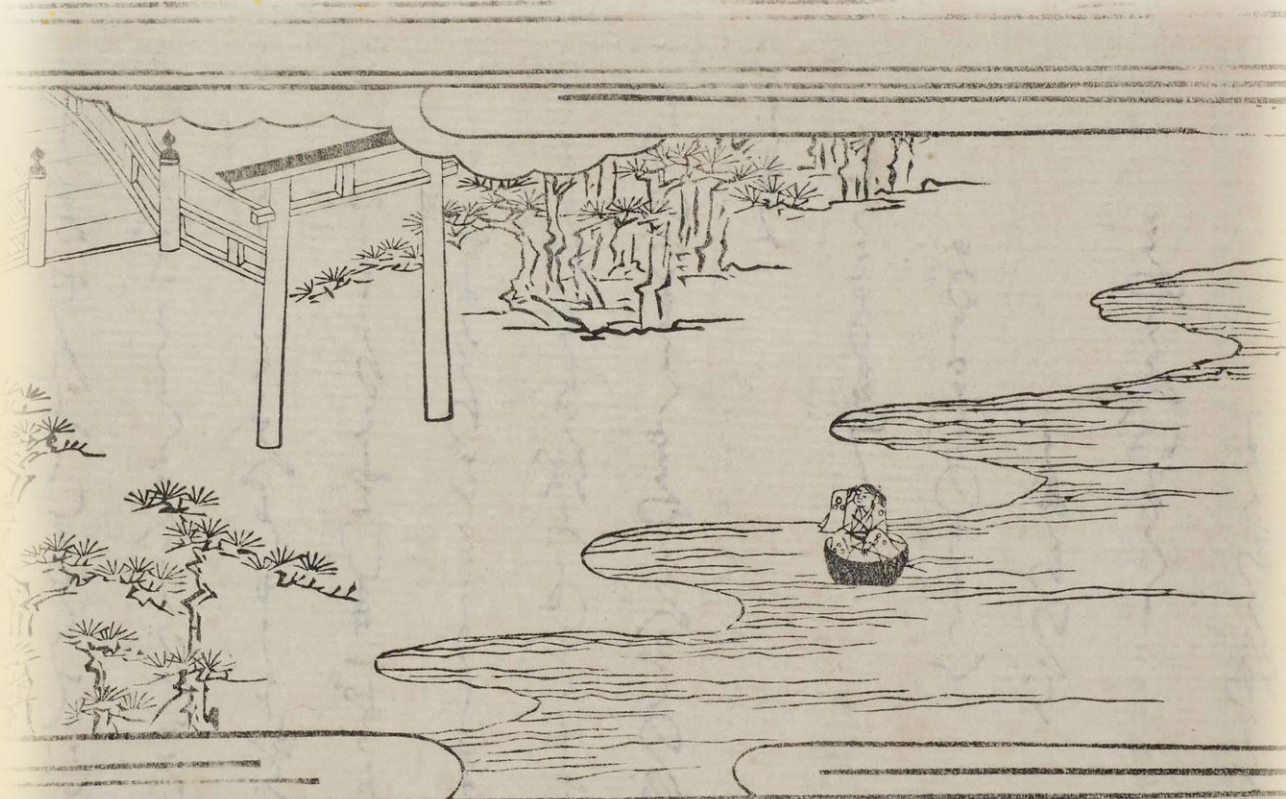


2026年度大阪公立大学公開講座

古典文学のなかの「昔話」

講師：小林 直樹

大阪公立大学 文学研究科 特任教授



画像：『御伽草子』「一寸法師」(国文学研究資料館所蔵 出典：国書データベース、<https://doi.org/10.20730/200019867>) より

午後の時間帯を開設しました。※7/30更新

【注意】お申し込みの際にはご希望の時間帯
「午前の部」、「午後の部」、「どちらでもよい」
のいずれかを必ずご記入ください。

詳細は裏面をご覧ください ▶▶

2026年

10月1日(木)～12月10日(木)

午前の部

10:30～12:00

午後の部

14:00～15:30

※10月15日を除く
毎週木曜日・全10回

- 会場：大阪公立大学 I-siteなんば 2階 (大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル)
- 定員：60名 (申込者多数の場合は抽選) ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：7,000円 (全10回分)
- 申込方法：下の(1)(2)いずれかの方法でお申し込みください。お一人様につき、一回のお申し込みが必要です。
 - (1) 申込フォーム：本学Webサイトまたは右記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。
 - (2) 往復はがき：往信用はがきに ①ご希望の時間帯 ②氏名(フリガナ)、③年齢、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥このチラシの入手先をご記入の上、下記宛先へお送りください。
※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。
(宛先) 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル
大阪公立大学 産学官民共創推進室「昔話」係
※受講の可否は 9/18(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

申込締切
9/8(火)
必着

申込フォーム▶



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト ▶

大阪公立大学 公開講座

🔍 検索

※お申し込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

講義概要

「昔話」の祖型を古典文学の世界に求めるとき、そこには勸善懲惡で平板な昔話のイメージとはまったく異なる奥深い物語が姿を現します。本講座では、代表的な5つの「昔話」を取り上げ、古典の世界に遡及することで、その本来の姿を味わうとともに、現在に至る物語の変遷の相をも明らかにしていきます。



講師：小林 直樹
大阪公立大学
文学研究科 特任教授

講義スケジュール

第1回 10月1日(木)	瘤取り爺① 現存最古の瘤取り譚である『宇治拾遺物語』「鬼に瘤取らるる事」を読み解き、この物語の本来の魅力を明らかにします。
第2回 10月8日(木)	瘤取り爺② 日本の仏教説話や海外における瘤取り譚を紹介し、異界との交流という側面からこの物語を読み解いていきます。
第3回 10月22日(木)	腰折れ雀① 腰折れ雀の最古の伝承である『宇治拾遺物語』「雀報恩の事」を、瘤取り譚と同様、異界との交流という視点から読み解いていきます。
第4回 10月29日(木)	腰折れ雀② 『宇治拾遺物語』「雀報恩の事」に取材したお伽草子『雀の夕顔』や、江戸時代の舌切り雀の伝承を読むことを通して、物語の変遷について考えます。
第5回 11月5日(木)	浦島太郎① 浦島伝承の最古型である『日本書紀』や『丹後国風土記（逸文）』の水江の浦島子の物語を、中国の異界伝承も視野に入れながら読み解いていきます。
第6回 11月12日(木)	浦島太郎② お伽草子『浦島太郎』を読み解くとともに、現行の昔話に強い影響を及ぼした巖谷小波の『日本昔噺』「浦島太郎」を紹介します。
第7回 11月19日(木)	藁しべ長者① 藁しべ長者譚の古型である『宇治拾遺物語』「長谷寺参籠の男、利生に預かる事」を、長谷寺観音の靈驗譚として読み解いていきます。
第8回 11月26日(木)	藁しべ長者② 『沙石集』の著者無住が『雑談集』に書き留めた藁しべ長者譚を読み解きながら、この物語の特徴について考えます。
第9回 12月3日(木)	一寸法師① 一寸法師の物語のオリジナル版であるお伽草子『一寸法師』を住吉神の靈驗譚仕立ての物語として読み解いていきます。
第10回 12月10日(木)	一寸法師② 現行の昔話に大きな影響を及ぼした巖谷小波『日本昔噺』「一寸法師」を紹介するとともに、シリーズ全体のまとめを行います。

※感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容等が変更となる場合があります。